

女性活躍に向けた社会のマインドチェンジ促進【福岡県】

個別事業費	7,423 千円
交付金額	3,595 千円

地域の実情と課題

- 従来とは異なる価値観を持つと言われるZ世代(1990年代後半～2000年代前半に生まれた世代)は、少子化が進む日本において、企業の今後を担う貴重な人材である。
- 働き手が減少していく中、企業が必要な人材を獲得していくためには、若者の労働観、キャリア観を理解した上で、情報発信や働く環境の整備等に取り組む必要がある。

事業の特徴

- 若者(大学生)による“マインド・チェンジ”プロジェクトが、企業経営における女性活躍推進の浸透を図る活動を行う。
- 若者、経営者を対象にインターネットでの意識調査を実施。
- 女性活躍に取り組もうとする企業経営者に対し、先進事例を広く発信し、企業の取組を促進するとともに、女性活躍に関心の低い企業経営者に対し、若者からのメッセージを動画で発信し、意識改革を促す。
- 企業の人事やマネジメントの場面で起こりがちな事象やその影響による経営リスクを自己診断できるアンコンシャス・バイアスチェックリストを作成。

事業の効果

- 意識調査では、若者が企業に求める職場環境や、企業経営者等の女性活躍・D&Iに対する意識等について傾向を把握。
- 企業の先進事例紹介動画の制作では、学生が経営者の考えや取組による成果等について取材し、動画を発信。
- 若者の意見発信動画の制作では、学生がプロジェクト活動の中で得られた学びや気づきを生かし、若者の感覚や視点での本音トークのほか、経営者へのメッセージを発信。
- アンコンシャス・バイアスチェックリストの制作では、企業で起こりがちな場面を想定し、企業の社内研修等に活用できるチェックリストを制作。

目的・目標

- 若者の意識や視点を経営者層に提示することで、企業経営における女性活躍推進の浸透を図る。
- 女性活躍・D&I経営にむけた取組に着手(または拡充)する企業数(令和6年度)25社を目標とする。(実績:30社)

連携団体

福岡県女性の活躍応援協議会

福岡県、福岡労働局、福岡市長会、福岡県町村会、福岡県経営者協会、福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、福岡県中小企業団体中央会、福岡県中小企業家同友会、福岡県中小企業経営者協会連合会、福岡県農業協同組合中央会、日本労働組合総連合会福岡県連合会、日本青年会議所福岡ブロック協議会(九州経済産業局、福岡県信用金庫協会、福岡県建設業協会、福岡県情報サービス産業協会、福岡県機械金属工業連合会、福岡県トラック協会、福岡県中小企業診断士協会、福岡県社会保険労務士会)※()は実務者会議のみ

福岡県内の市町村及び福岡県市町村男女共同参画センター

今後の課題

- 企業経営者向けの意識調査において、「女性活躍・D&Iを推進することが組織の活性化や経営上の成果につながると思うか」との問いに対し、約8割の企業が肯定的であり、否定的な意見はなかったものの、「実際に女性活躍やD&I推進に取り組んでいるか」との問いに対しては、企業規模が小さくなるにつれて、取組を実施できていないという現状が分かった。大企業と比べて資金面等で余裕がない中小企業においても、女性活躍・D&I推進に向けた取組が十分に実施できるよう、取組事例の発信等を引き続き行っていく。

女性活躍に向けた社会のマインドチェンジ促進

これからの社会を担う若者(大学生)で構成するプロジェクトチームを立ち上げ、若者の意識や視点を経営者層に提示し、企業経営における女性活躍推進の浸透を図る

- 意識調査:若者が企業に求める職場環境、企業経営者等の女性活躍・D&Iに対する意識等
- 県内企業の取組紹介動画:3社(株式会社タカギ、株式会社ピエトロ、株式会社丸信)
- 若者からのメッセージ動画:「今の学生は会社のどこを見てる?」「働きやすい・働きがいのある職場とは?」等の学生の本音や、若者から企業経営者に向けたメッセージ
- アンコンシャス・バイアスチェックリスト:企業で起こりがちな5つの場面(採用・配置・育成・評価・登用)を想定した、企業の社内研修等に活用できるチェックリスト



若者からのメッセージ動画



プロジェクト会議の様子